




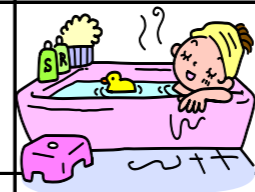



# 腹腔鏡下右側結腸切除術を受けられる患者様へ

NO.1

月日	氏名 (@PATIENTNAME)	担当医師 ( )	受持ち看護師 ( )
経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)
達成目標	不安なく手術を受けることができる	呼吸器症状(咳・痰・)や発熱がなく手術を受けることができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる
治療	採血を行います		手術後、心電図・酸素マスクフットポンプをつけます
処置	お腹の除毛を行いません	手術室で鼻から胃までチューブを入れます	朝、酸素マスク、心電図をはずし、鼻の管を抜きます
薬剤	今まで飲んでた薬があれば医師の指示に従って下さい	手術室で鼻から胃までチューブを入れます	(ガーゼや防水テープの交換を行います)
検査		手術は、時 分頃からです	点滴があります 痛みが強い時は痛み止めを使います
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は看護師に声をかけて下さい	トイレを済ませ、術衣に着替え、弾性ストッキングを着用し、歩いて手術室へ行きます。	ベッド上安静ですが体の向きを変えることは可能です。血栓予防のため、足を曲げたり伸ばしたりしましょう、 
リハビリ		病棟内を歩行できます (病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい)	理学療法士が「ベッドサイド」でのリハビリを開始します
栄養	夕食まで食事がとれます 	食事をとることはできません 水分摂取が可能な時間は看護師が説明します 	医師診察後、水分が開始になります
清潔	手術する部分の毛を除いた後に入浴して下さい 		手術後はタオルで身体を拭きます 
排泄		麻酔がかかった後に尿の管が入ります	診察後尿の管を抜く予定です 手術前と同じように排泄する事ができます
教育	入院時オリエンテーションを行います		食事と食べる時の注意点について看護師より説明があります。
指導	主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します	ご家族に手術結果を説明します。 	栄養士より食べる時の注意点や消化の良い食事などについて説明があります (日程は相談します)
説明	手術室看護師が訪問します		看護師より退院後の注意点について説明があります

# 腹腔鏡下右側結腸切除術を受けられる患者様へ

月日経過	( / / ) 6日目	( / / ) 7日目	( / / ) 8日目	( / / ) 9日目	( / / ) 10日目	( / / )~( / / ) 11日目~12日目	( / / ) 13日目	( / / ) 14日目	( / / ) 15日目
達成目標	常食を摂取できる  力まずに排便することができる	常食を摂取できる  力まずに排便することができる	常食を摂取できる  手術創が乾燥している 力まずに排便することができる	常食を摂取できる  手術創が乾燥している 力まずに排便することができる	常食を摂取できる  力まずに排便することができる	常食を6割摂取できる  力まずに排便することができる	食事を8割摂取できる  退院後の注意点を理解できる 力まずに排便することができる	食事を約8割摂取することができる  栄養指導を受け、退院後の食事について理解することができる 力まずに排便することができる	食事を8割以上摂取できる  手術創が乾燥している 力まずに排便することができる
治療 処置	6時、10時、14時、18時に検温を行いません	6時、10時、14時、18時に検温を行いません	10時に検温を行います	10時に検温を行います	10時に検温を行います	10時に検温を行います	10時に検温を行います	10時に検温を行います	10時に検温を行います
薬剤									
検査		朝、採血をします			朝、採血をします X線撮影があります				
安静度	院内自由です (病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい)								
栄養	常食になります 	常食になります						栄養指導を行います (日程は相談します) 	
清潔			入浴できます 						
排泄									
教育 指導 説明							主治医、看護師より退院後の注意点について説明があります	栄養士より再度説明があります。退院後の食生活で心配なことがありましたら、御相談下さい。	